

# スキャン作業マニュアル（Panasonic KVシリーズの場合）

## STEP1: スキャナーの接続

1. スキャナーのドライバーソフトなどをインストールした後、パソコン本体のUSBポートと接続します。
2. スキャナーの電源を入れます。

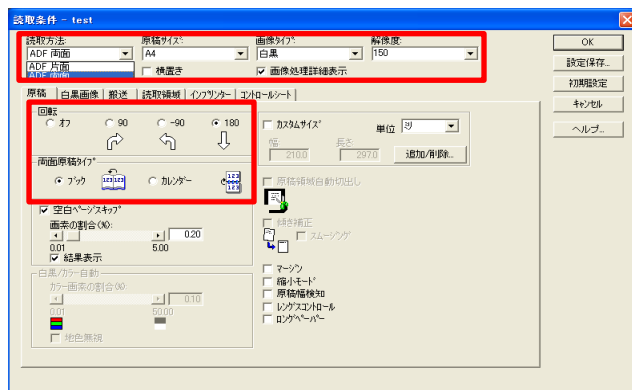
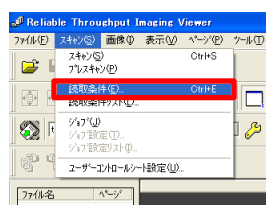
## STEP2: スキャン方法の設定

- (1) 「RTIV」を起動します。
- (2) 「読取条件」の設定をします。

起動方法の例: [スタート] → [すべてのプログラム] → [Panasonic] → [RTIV] → [RTIV]



メニューバーより [スキャン] → [読取条件] を選択し、「読取条件」のウィンドウを表示します。



1. [読取方法:]  
調査票が片面印刷の場合: **ADF 片面**  
調査票が両面印刷の場合: **ADF 両面**
2. [原稿サイズ:]  
使用した用紙(A4)にあわせて設定します。
3. [画像タイプ:]  
**白黒(2値)** を選択します。
4. [解像度:]  
**150** を選択します。

[原稿] タブを選択します。

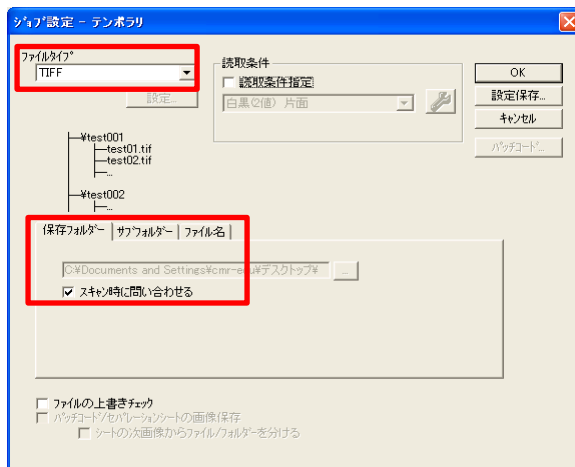
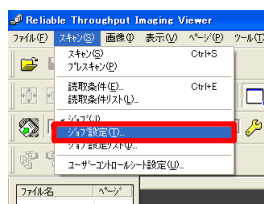
5. [回転]  
**180** を選択します。
6. [両面原稿タイプ]  
調査票が両面印刷の場合: **ブック**  
調査票が片面印刷の場合: **設定しない**

設定した内容を保存します。  
[設定保存] をクリックします。  
任意の名前を付け、[OK] をクリックします。

- (3) 「ジョブ設定」の設定をします。

ツールバー中央部の [ジョブ] にチェックを付けます。

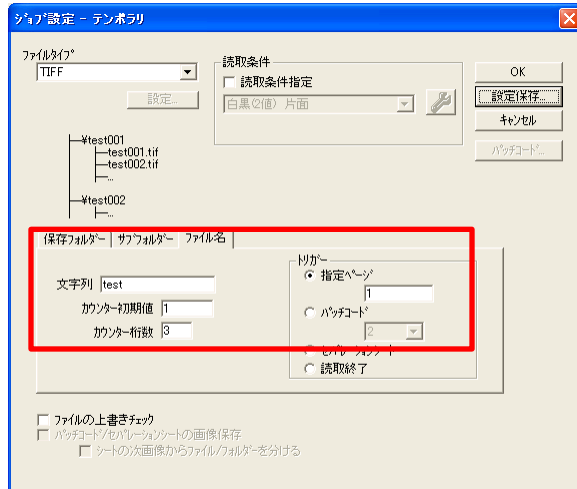
メニューバーより [スキャン] → [ジョブ設定] を選択し、「ジョブ設定」のウィンドウを表示します。



1. [ファイルタイプ:]  
**TIFF** を選択します。
2. [保存フォルダ] タブを選択します。  
[スキャン時に問い合わせる:] にチェックをします。

- [ファイル名] タブを選択します。  
[文字列] に **ファイル名** を入力します。  
[カウンタ初期値] に **1** を入力します。  
[カウンタ桁数] に **3** を入力します。
- [トリガー]  
[指定ページ] をチェックします。  
空欄に **1** を入力します。

設定した内容を保存します。  
[設定保存]をクリックします。  
任意の名前を付け、[OK] をクリックします。



## STEP3: 調査票のスキャン

### (1) 調査票のセット

読み取り時のエラーを減らすため、調査票は逆向きに (=用紙下部より) セットします。紙の二重取り込みを防ぐため、調査票をよくさばいてからスキャンします。



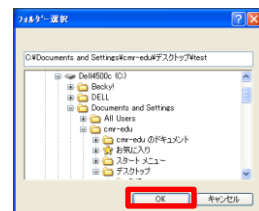
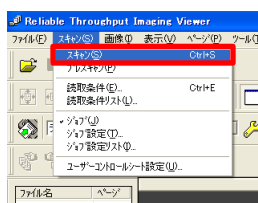
### (2) 保存フォルダの作成

Windows上で、スキャンした調査票を保存するフォルダを作成しておきます。

※ フォルダを作成する場所・フォルダ名は任意で構いません。

### (3) スキャンの実行

- メニューバーより、[ファイル] → [スキャン実行] を選択します。
- 表示された「フォルダ選択」ウィンドウにて (2) で作成したフォルダを指定します。
- [OK] をクリックするとスキャンが開始されます。

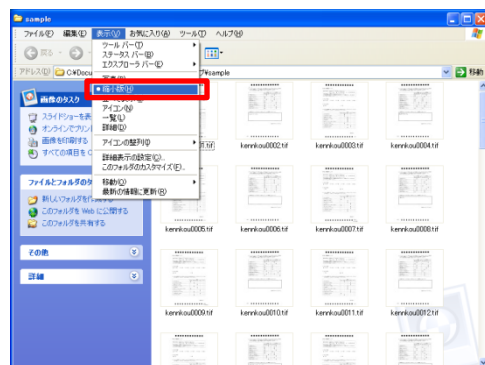


## STEP4: スキャンファイルの確認

### (1) 画像の縮小版の表示

STEP3 (2) にて作成したフォルダで、取り込んだ画像の縮小版を表示させ、目で確認します。

- 取り込んだ画像の縮小版を表示させます。  
メニューバーより、「表示」→「縮小版」を選択します。
- 名前で整列させます。  
メニューバーより「表示」→「アイコンの整列」→「名前」を選択します。
- 横1行に1人分の調査票が表示されるようにします。  
(例: 調査票が4ページの場合)・・・4つの画像が横に並ぶように、ウィンドウの横幅を調整します。
- 空白ページがある場合は必ず、削除して下さい。



( WindowsXP の場合 )